平成27年度

松本やまびこ保育園「自己評価および学校（園）関係者評価」

１．園の教育目標

やっほー！やまびこ保育園　～体をつくろう！なかまをつくろう！～

カを入れて取り組む活動「そろえる心　がんばる心　やさしい心」

２．本年度の重点目標

・そろえる心；ひと　ものを大切にする子どもを育てます。
・がんばる心；心身ともに丈夫な子どもを育てます。
・やさしい心；思いやりのある子ども育てます。

３．自己評価

A…十分達成されている　　B…達成されている
C…取り組んでいるが，成果が十分でない　　D…取り組みが不十分である

項　　目	自　己　評　価　内　容	評価
教育課程・指導	園は，目指している教育目標・本年度の重点目標を周知している。	B
	教育課程実施において，教職員は共通理解をしている。	B
保健管理	日常の健康観察や，疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	B
安全管理	事故やけが等，発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A
組織運営	園長は，教育目標の達成に向けﾘｰﾀﾞｰｼｯﾌﾟを発揮し，職員をﾘｰﾄﾞしている。	A
	園運営が適切に機能するために，運営・責任体制の整備を行っている。	B
研修（資質向上への取り組み）	法人実施の研修会への参加と，園内研修会の実施をしている。	A
	日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	B
教育目標・園評価	幼児の実態，保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	A
	保護者アンケートの実施と学校関係者委員会（ﾓﾆﾀｰ会）を設置している。	A
	本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	A
情報提供	園公開を実施し，園の取り組みを広く情報提供している。	A
	園の情報を広く公開するために，ホームページ等を活用している。	A
保護者・地域住民との連携	ＰＴＡや学校関係者委員会(ﾓﾆﾀｰ会)等で，定期的に懇談会を実施している。	B
子育て支援・預かり保育	地域における保護者の実情や，子育て支援ニーズを把握している。	B
	保護者の実情や要望を取り入れ，預かり保育・希望保育事業を実施している。	A
教育整備環境	子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	B

4　学校関係者評価委員(ﾓﾆﾀｰ)から評価

・「情報提供」について，園公開に来てもらっていても，もう少し園の様子を知りたいという思いを持っている人もいる。そのような時に，ホームページは大きなカになる。随時更新をしながら，園の様子を公開することが大切である。
・「安全管理」について，特に，不審者侵入などの時に，警察がどのくらいの時間で到着するのか。その間，子どもたちを守ることをしなければならないので，さらに安全管理について対応していってほしい。（警察に確認したところ，10分程度の時間がかかるとのことでした）。

5　今年度の総合的な園評価と次年度への課題

・A～D評価をポイントにして換算したところ，昨年と比べ10項目でポイントが上昇しました。重点目標2年目の成果が出ていると思います。今後も，できるだけ分かりやすい言葉で，より具体的な取り組みをしていこうと思います。
・「教育課程・指導」は，ここ数年来向上傾向になってきました。まだ，「B」評価ですので，「A」評価になるようにカを入れていきます。また，「研修（資質向上への取り組み）」についても，向上傾向にあります。共に，お子様の成長に関わる重要な面ですので，今後も一層カを入れていきます。
・「子育て支援・預かり保育」は，向上してきています。保護者の皆様からのご意見をお聞きしたり，園を取りまく地域の情勢を分析したりしながら，地域の園として保育にあたっていこうと考えています。
・「保健管理」「安全管理」は，安心・安全な園のためにとても重要です。毎月避難消火訓練を行っています。また，AED使用法・心肺蘇生法・不審者対応訓練なども行っており，お子様が事故なく安心して楽しく過ごすことができる園として，最善の努カを続けていきます。
・「情報提供」「保護者・地域住民との連携」の項目について，評価がやや下がっています。園の様子を広く公開し，皆様と情報を交換することは大事なことです。また，地域の皆様との連携も不可欠です。一層努カします。